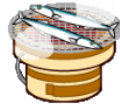




浜 通 信



28年10月1日
36号発行



浜通り訪問リハビリステーション



10月に入りました。季節も変わり、いよいよ食欲の秋ですね。今月号のテーマは食事です。

食事と言ってもいろいろな見方や考え方がありますが、今回は食事の際の姿勢と食事の動作を助けてくれる自助具と呼ばれる道具について紹介したいと思います。



【食事の姿勢編】



食べる際には、安定した姿勢が重要です！
身体が傾いていたり、不安定な姿勢だと
食事に集中できません。
また、誤嚥の危険性も高まります！

※車椅子やベッド上で食事をする方には...

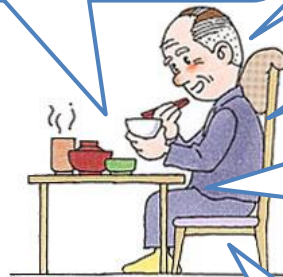
オーバーテーブル等の
福祉用具を使用して
食事の環境を整えます



テーブルの高さは、
腕を乗せて肘が
90°に曲がる程度

顎を軽く引き
やや前かがみ

椅子に深く
腰掛ける



体とテーブルの
間は拳一つ分
開ける

足は床に
ついている

椅子の高さは膝が
90°曲がる程度

【自助具編】 ほんの一部です。

●指の細かい動きが出来なくても...
●利き手じゃなくても...
→バネが付いているのでつまんだり、はさみ易くなります。



●握る力が弱くても...
→柄を太くすることで握りやすくなります。



●お皿を抑える事ができなくても...
→内縁を立ててあることですくい易く、
滑り止めによって、お皿が動かず、すくい易くなります。



詳しくはスタッフにお尋ねください！

